

(2) 第2回学校協議会記録

①開催日時 平成24年3月8日

②参加者 杉村委員、山村委員、西岡委員、瀧口委員、野村委員、大井委員  
事務局として(校長、教頭、事務長、首席、両科長、各学年主任、指導教諭、  
SSH主担、EFHS主担、教務主任)

③次第

- 1.開会宣言
- 2.学校長挨拶
- 3.協議内容

(ア)H23 学校評価報告書

教頭より説明

第1回学校協議会の提言をしっかりと記載してほしい(大井委員)

(イ)H23 学校教育自己診断結果報告

教頭より説明

アンケート集計結果報告 自己診断委員会各担当

Q・生徒のアンケート項目に否定的質問がある。肯定的質問にそろえる方がよい。

・クラブ活動参加率は?

A・80% (教頭)

・クラブ活動参加者はもっと少ないのでは?アルバイトの方に目が向いているのでは?

・部活動にそれほど力をそそいでいる生徒は少ないのでは?

○2年生の朝の講習 70名ほど参加。英語 90名、数学 40名、理科 50名。

土曜のGETの授業ではクラブ参加者も多く受講している。

<協議>・「生きた」資料を送っていただいて協議会を開いていただきたい。

・補習は生徒のモチベーションを高めるため。生徒の自己学習力を高める必要。

・先生方の補習などについても報告書にあげていただきたい。

(イ)本年度の主たる取り組み

○SSH 事業について

EFHSの取り組みについて

・TOEIC Bridge GET (TOEIC 平均 456) 国内研修・国外研修

・電子黒板の活用は来年度の課題

<協議>課題研究、英語、クラブ活動など何か自分に自信のもてるものがあれば生徒のモチベーションを高めることができる。

(ウ)平成24年度学校経営計画及び平成23年度学校自己評価

教頭より説明

(エ)来年度への提言

Q教育委員会への報告書は見せていただけないのか?

A全体の内容に対する報告書は特に出していない。いただいたご意見をもとに学校運営に生かしていきたい。(校長)